

# 平成30年度第1回名寄市地域公共交通活性化協議会 **てん末**

日 時：平成30年5月31日（木）  
午前10時00分～午前11時00分  
場 所：駅前交流プラザ「よろ一な」  
大会議室AB

- 1 開 会
- 2 委嘱状交付
- 3 副市長あいさつ
- 4 報告事項

(1) 名寄市地域公共交通活性化協議会の主な開催経過について  
→資料を用いて説明、質疑応答なく了承。

資料1

## 5 協議事項

(1) 風連御料線の一部デマンド化について  
①実証運行の結果報告について  
→資料を用いて説明、質疑応答なく了承。

資料2

②専門部会の報告と本運行プランについて  
→資料を用いて説明、質疑応答なく了承。

資料3

(2) 名寄市地域公共交通網形成計画の策定について  
→資料を用いて説明、了承されました。  
(質疑応答)

資料4

・本計画における公共交通について如何。  
→JR、バス、医療バス、タクシーを含めた計画を検討している。

(3) 平成31年度名寄地域内フィーダー系統保持計画の策定について  
→資料を用いて説明、質疑応答なく了承。

資料5

## 6 その他

・北海道運輸局より、国土交通省交通メールマガジンおよび自動車運送事業の優良事業者認定制度のご案内について、資料を用いて説明がありました。(別紙資料参照)

・名寄市より今後の日程として、御料線デマンド運行に係る業者選考および利用者説明会の開催について説明。名寄市地域公共交通網形成計画の策定にあたり、各作業の節目に協議会を開催する旨説明。下多寄デマンドバスに係る、利用区域外からの利用について、専門部会で検討していく旨説明。

(質疑応答)

・下多寄デマンドバスの利用が学生の卒業等で減少している。もっと乗車する工夫を、特に免許返納者へのインセンティブを検討いただきたい。福岡で実証実験中のタクシー定期券のような施策を。

→名寄市議会の定例会にて、免許返納者への取組については市民部で検討を進めている。様々な施策により効果が発現すると考えている。本年は立地適正化計画のほか、総合計画を策定する中でフィードバックできればと考えている。

以上、議題すべて終了する。

## 7 閉 会